

鎌倉よりのご案内

岩田 敬子

土岐市出身 多治見北高校

私は、彫刻家岩田実の家族会員として4月に県人会に入会いたします。夫のほうは会員になって、早十年余りが経ちますので、これまでに、何度か共に総会・懇親会に参加してまいりました。また、2003年秋には、鎌倉駅東口に少年像「友情」（白御影石・本体高さ175cm・台



座込200cm)を設置した記事をごの会報「ギフネット」秋季号に1ページを使って大きな写真入りで掲載していただきました。大変お世話になっております。

この度、その「友情」の像が、鎌倉駅の駅舎改築に伴い、駅頭から新駅舎「エキスト鎌倉」の1階エントランスフロアーに移設されましたのでお知らせいたします。写真でご覧になれますように、今はエスカレーター脇のよく目立つ所で、明るい光線の中、透明なガラス窓越しに改札口を行きかう人々を見つめ、買い物客の憩いとなり、また待ち合わせの場所として親しまれています。鎌倉にお越しの折には、ぜひ少年たちに会ってやってください。

鎌倉に住んで30年余り、市内には岩田実の作品が点在しています。鎌倉宮の「身代わり様」として親しまれている木彫「村上義光公像」



(けやき・160cm)、玉繩の行政センターに設置されている子供たちの騎馬戦の像「なかよし」(白御影石・120cm)、北鎌倉の山ノ内公会堂にある「ひとつ」(黒御影石・52cm)など。鎌倉にいらっしゃる機会がありましたら、力強く温かみのある岩田実の作品に実際に触れてみてください。

　　昨年は、日本赤十字社創設130周年を記念して、岩田実の制作した「救援のために水を運ぶ婦人の像」(ブロンズ本体106cm・台座込200cm)が、プロジェクト実行委員会によって本社に寄贈されました。このプロジェクトは、同じ形の等身大のブロンズ像を、広尾の日本赤十字看護大学のキャンパスに建立することで完遂となります。実行委員会では、来年秋頃の建立を目指して、目下、建立資金を募集しています。個人、法人を問わず、ご協力頂けそうな方がいらっしゃいましたら、ぜひ当方(TEL&FAX 0467-25-5329)にご連絡ください。プロジェクトの詳細をご案内いたします。

　　HP「岩田実彫刻の世界」
<http://www1.kamakuranet.ne.jp/iwata>